

ふるさとあかつか

発行者
ふるさと赤塚をつくる会
会長 飯田 正美
事務所
水戸市河和田3-2329-3
赤塚市民センター
☎252-4090
編集：総務広報部

(空手) 気合を入れて、いざ「エイ」



(詩吟) 詩吟メンバー勢ぞろい



(新舞踊) 会場に花が咲きました！



(太極拳) 呼吸をそろえて！



(フラダンス) 素敵な踊りにうっとり。観覧客も楽しく体験しました。



ふるさと赤塚まつり
「芸能発表会」を開催しました！

11/3

赤塚小学校学校ボランティアの協力について (お願い)

日頃より、赤塚小学校の教育活動にご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

児童の元気と笑顔、そして学びの充実のため、地域の皆様からボランティア活動に協力できる方を募集いたします。主な活動内容は、

- ・下校時の見守り
- ・学区内の校外活動の引率補助
- ・算数などの学習支援
- ・ミシンや裁縫実習の支援
- ・昔遊びの支援



専門的知識や資格は必要ありません。児童と一緒に学ぶ、児童と一緒に楽しむ、という気持ちでのご協力ください。参加いただいた方から、「始める前は不安があったけれど、参加してみると子どもたちとのやり取りが楽しかった。」など好意的な声をいただいています。

申込書は、赤塚市民センターと赤塚小学校に用意しました。ご質問は、赤塚小学校教頭までお問い合わせください。

(029-253-4301)

クラブ訪問(第7回)

茶道クラブ

第一・三水曜日
赤塚市民センター



入会の動機は何ですか？

- ・茶道は日本の文化の全てが含まれていると言われているので、魅力を感じて入会しました。
- ・お茶は健康に良いから。
- ・茶道の雰囲気が好きだから。
- ・和服を着る機会にあらがれて日本の伝統や歴史に触れたいと思ったから。



活動しての魅力は何ですか？

- ・手先を使うし、頭も使うので、認知症予防になる。
- ・姿勢が良くなった。歩く姿にも気をつけるようになった。
- ・心が落ちつく。
- ・日本の伝統や文化についての知識が増えた。
- ・心遣いに感謝するようになった。



編集後記

広報「ふるさとあかつか」第四十五号発刊にあたりご協力くださった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

(編集委員一同)
小森谷 直美・竹田 やゑ
猪瀬 光子・直井 安希子
大森 ますみ・飯田 富士子
石崎 清司・千代 亨
(担当役員)
丸山 友一
石井 要行

赤塚小学校区の人口統計

(令和7年1月1日現在)

世帯数	男	女	計
2,182世帯	1,910人	2,241人	4,151人
前年比 +20	-22	-21	-43

8/3 ~ 11/23 そば作り体験教室



みんなで種まき



刈り取り終了！そば打ちが楽しみ

12/15 オセロでふれあい交流大会



審判も競技者も真剣です

12/14 防災ワークショップ



ポリ袋で作ったカレー！おいしい！！

1/19 赤塚学区郷土かるた大会



低学年チームの決勝！

12/20 子育て広場クリスマス会



牛乳パックのトナカイさん

1/25 AED講習会



親子で参加 がんばったね

1/22 赤塚小学校昔あそび(1年生)



できたー！今度は何ができる？

9/8 福寿のつどい



景品を楽しみにビンゴゲーム

9/7 赤塚小学校奉仕作業



猛暑の中おつかれ様でした

10/13 赤塚地区市民スポーツ大会



会場は熱気でいっぱい

2年目。大勢の人が参加

身体測定コーナー

10/27 水戸黄門漫遊マラソン応援



がんばってー

10/26 学区一斉清掃



バイパスにむかって出発！

11/9 ~ 11/10 ふるさと赤塚まつり



復活したフランクフルト！あっという間に売り切れ



文化展の体験は大人気